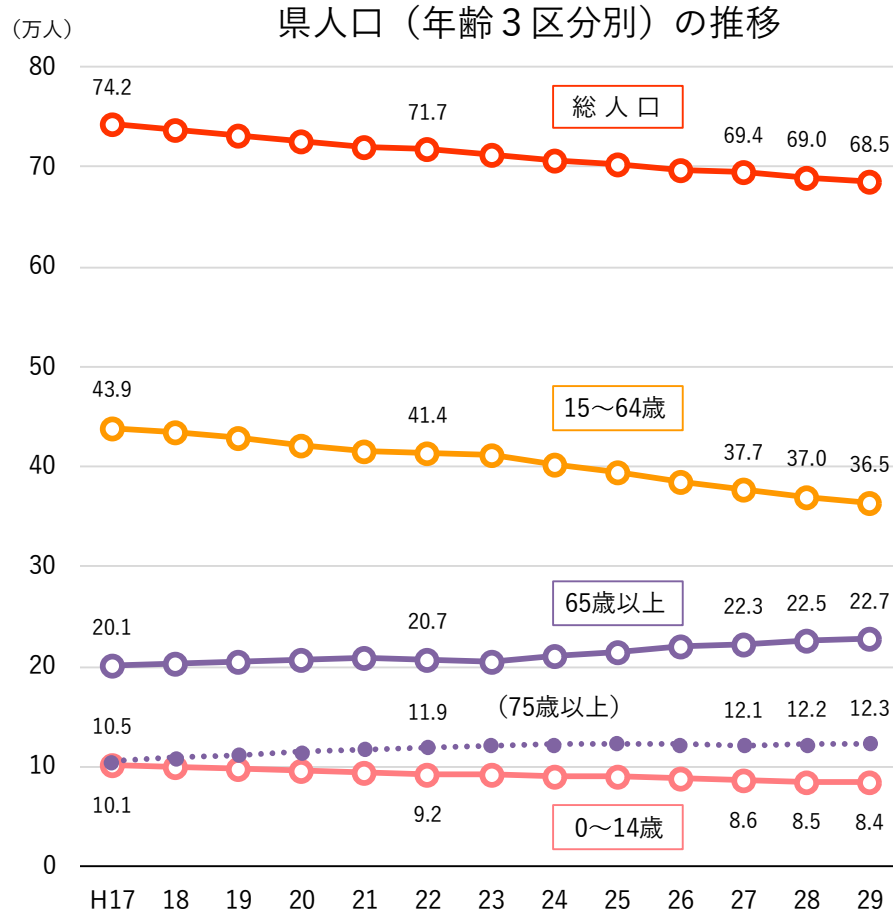


平成29年12月12日
地方創生・行財政改革
調査特別委員会資料
政策企画監室

資料1

島根県の人口動態 (H29年速報)

- 県人口は、平均して年間約5千人の減少が継続
- 少子・高齢化が進行し、生産活動の中核をなす15～64歳の人口も減少傾向



年齢3区分別人口 (単位：人、%)

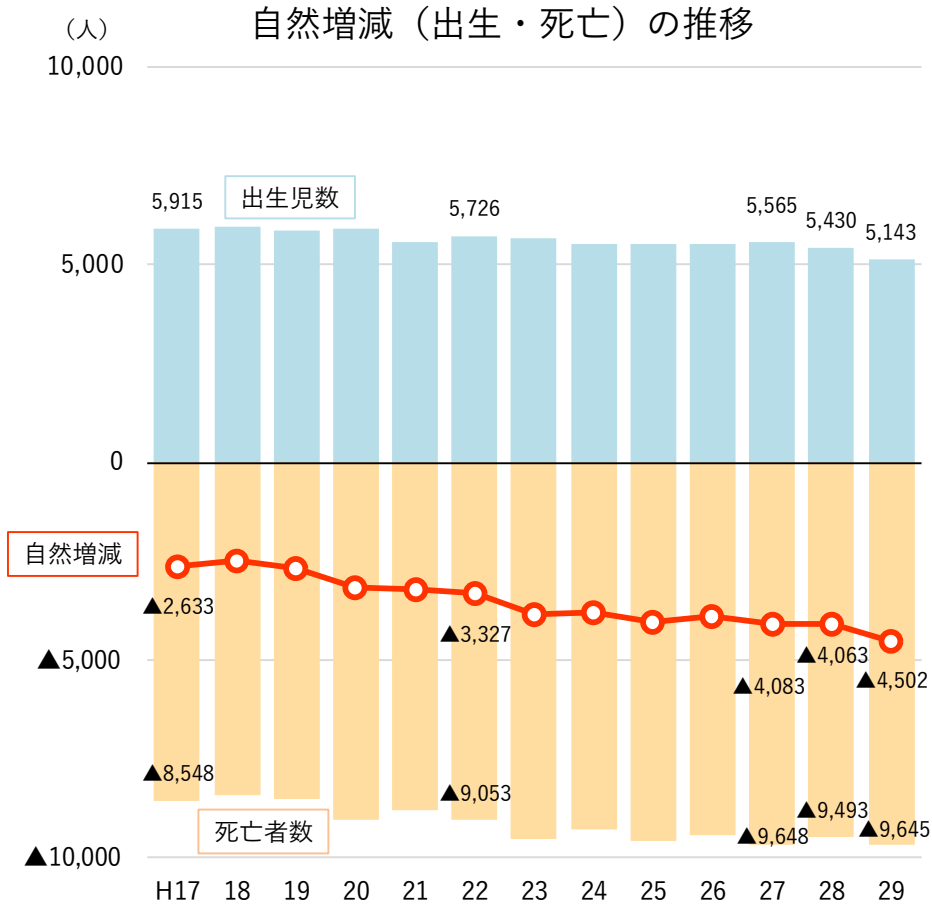
	H27年	H28年	対前年	H29年	対前年
総人口	694,352	689,817	▲ 4,535	684,668	▲ 5,149
0～14歳	86,056 (12.6)	85,211 (12.5)	▲ 845	84,293 (12.5)	▲ 918
15～64歳	376,877 (55.0)	370,441 (54.4)	▲ 6,436	364,623 (53.9)	▲ 5,818
65歳以上	222,648 (32.5)	225,394 (33.1)	+ 2,746	226,981 (33.6)	+ 1,587
(75歳以上)	121,398 (17.7)	122,046 (17.9)	+ 648	122,679 (18.2)	+ 633

下段（ ）内は、構成割合

資料：「島根県の人口移動と推計人口（島根県統計調査課）」（H17・22・27年は、国勢調査人口）

（注）各年10月1日現在（総人口には、年齢不詳を含む）。人口移動（出生・死亡、転入・転出）は、前年10月1日～9月30日。

- 近年、出生が約5千人、死亡が約9千人で、年間約4千人の自然減で推移
- 子どもを生む年代の女性の減少により、出生児数も減少

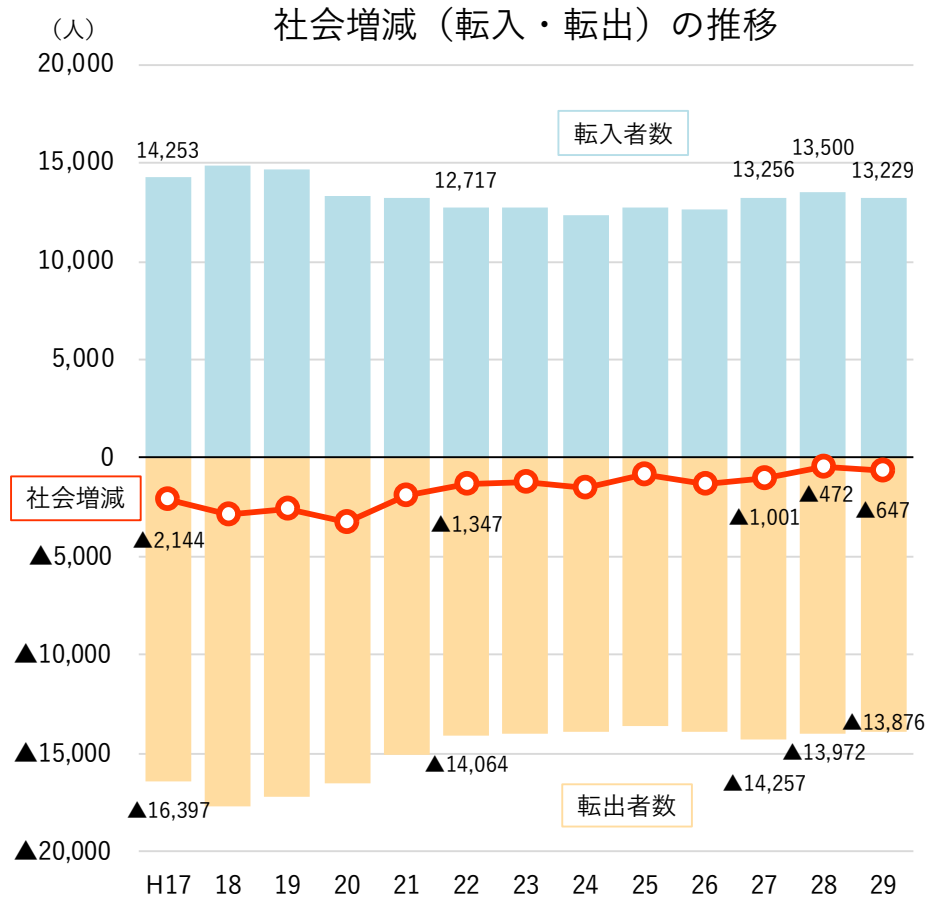


自然動態 (単位：人)

	H27年	H28年	対前年	H29年	対前年
	出生児数	5,565	5,430	▲ 135	5,143
死亡者数	9,648	9,493	▲ 155	9,645	+ 152
自然増減	▲4,083	▲4,063	+ 20	▲4,502	▲ 439

資料：「島根県の人口移動と推計人口（島根県統計調査課）」（H27年は、国勢調査人口）

- 近年、転入より転出が約1千人多い社会減が続いていたが、最近は約500～600人の減
- H29年は、転出者の減少が続く中で、転入者が前年に比べ減少



社会動態

(単位：人)

	H27年	H28年	対前年	H29年	対前年
	転入者数	13,256	13,500	+ 244	13,229
(うち国外)	(1,824)	(2,004)	(+ 180)	(未公表)	
転出者数	14,257	13,972	▲ 285	13,876	▲ 96
(うち国外)	(876)	(982)	(+ 106)	(未公表)	
社会増減	▲1,001	▲ 472	+ 529	▲ 647	▲ 175

U・Iターン者数		4,392		4,227	▲ 165
Uターン者		2,811		2,522	▲ 289
Iターン者		1,560		1,649	+ 89

U・Iターン者数には、居住歴不詳を含む。

資料：「島根県の人口移動と推計人口（島根県統計調査課）」
 (注) 「未公表」は、平成29年速報（H29.11.28公表）では公表していないもの。